

陳情第11号

「小さくても輝いている宇川小学校の存続を求める要望署名」提出について

下記の者から別紙要旨による陳情書を受理したから、議会の審議に付する。

記

陳情者 京丹後市丹後町■■■■■
宇川小学校の統廃合を考える有志の会
呼びかけ人代表 増田 光夫
同 三野 広海

令和3年11月26日 提出

京丹後市議会議長 金 田 琮 仁

令和3年第6回京丹後市議会12月定例会

陳情文書表

- 1 件名 「小さくても輝いている宇川小学校の存続を求める要望署名」提出について
- 2 受理年月日 令和3年11月17日
- 3 受理番号 第11号
- 4 陳情者 京丹後市丹後町■■■■■
宇川小学校の統廃合を考える有志の会
呼びかけ人代表 増田 光夫
同 三野 広海
- 5 陳情の要旨等 別紙のとおり
- 6 付託委員会 文教厚生常任委員会

京丹後市議会議長 金田琮仁 様
京丹後市議会議員 各位



「小さくても輝いている宇川小学校の 存続を求める要望署名」提出について

2021年11月17日

宇川小学校の統廃合を考える有志の会

呼びかけ人代表 増田 光夫

同 三野 広海

 増田光夫

本市の発展と子どもの健やかな成長に向けご尽力いただいていることに敬意を表します。

今般、丹後町宇川地域に設置された市立宇川小学校をめぐる、児童数の減少を理由にした統廃合計画が持ち上がっています。

累次に渡る保護者や住民を対象とした説明会においても、「小規模校ではダメという根拠が不明」など、行政による説明が不十分という指摘が相次ぎ、「宇川小学校の教育実践は素晴らしい。小さくても輝いている宇川小を残してほしい」という願いが圧倒的な民意として示されました。

以上の経過をふまえ、私たち「宇川小学校の統廃合を考える有志の会」は、10月以降、「圧倒的な民意」をさらに可視化し、住民の声にもとづく行政運営を行っていただくため、表記の署名を取り組みました。

11月12日、宇川地域に在住する住民の皆様ら **733** 人の署名を、中山泰市長と松本明彦教育長にあて、提出しました。

この間の説明によると、「学校適正配置基本計画案」は12月議会にも提出されるということです。住民合意ぬきでの提案強行を避け、よりよい教育の推進に、官民一体で当たることを強く望みます。

貴職におかれましても、上記の趣旨と当該地域における「圧倒的な民意」を受け止め、同計画案を慎重審議のうえ、見直しをされるよう切に求めます。

以上